令和８年度 在日米軍従業員永年勤続表彰式

令和８年１０月２７日（火）、米海軍佐世保基地内の「ハーバービュークラブ」において、令和８年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式が行われました。

この表彰式は、佐世保地区に所在する在日米軍の各施設に永きにわたり勤務された従業員１４４名に対し、その労をねぎらい、併せて、労働意欲及び作業能率の向上を図ることを目的として、日米共催で実施されたものです。

表彰式は、日米両国の国歌吹奏から始まり、主催者挨拶として日本側を代表し伊藤和己九州防衛局長から「従業員の皆様方の御労苦と御努力に対し、心から敬意を表すとともに、苦楽を共にしてこられた職場、ご家族の方々の温かいご支援に深く感謝いたします。これからも日々の活動や交流を通じ、日米両国の架け橋として、更にご尽力賜りますようお願い申し上げます。」と述べられ、また、米側を代表してウィルバー・ハインズ米海軍佐世保基地司令官から「受賞者の皆様、そのご家族の皆様にも感謝の意を表したいと思います。何十年にもわたっての献身的な勤務の陰には皆様を支え、励ましてこられたご家族がいらっしゃいます。ご家族の皆様にもご自身の功績として大いに誇っていただきたいと存じます。皆様はこの基地を支える基盤を築き上げ、今日に至るまでその任務を堅持し、日米同盟の未来を守るために尽力してくださっていることに敬意と感謝の念、そして心からの祝意を表します」との式辞が述べられました。

続いて、勤続年数４０年、３０年、２０年、１０年の各代表者に表彰状と記念品が授与され、最後に被表彰者の代表から「私たちが今日まで無事に佐世保基地に勤務することができ、このような素晴らしい表彰を受けることができましたことは、ひとえに日米両国の関係者の皆様、同僚、友人のあたたかいご指導、ご協力によるものであり深く感謝いたしております。私たちはこれからも変化の時代における様々な困難を乗り越え、強固な日米関係の維持と発展のために一歩一歩精進してまいります。」との答辞が述べられ、長崎県をはじめとする来賓の方々や永年勤続者の所属する職場の上司、また、ご家族の参列の下、和やかな雰囲気の中、開催することが出来ました。



▲伊藤和己九州防衛局長の式辞



▲ウィルバー・ハインズ司令官の式辞



▲被表彰者代表の答辞



▲表彰状及び記念品の授与